

定時制「家庭科」で勉強すること ご紹介!

家庭科の科目は、生きていくために、覚えておいてほしいこと、体験してほしいこと、見て考えること、
みんなで協力して生活をしていくための知識や技術を身に付けます。

～高校で学ぶ家庭科～

ひっしゅうかもく

必修科目：家庭基礎

主な内容

- 人の一生と家族・家庭および福祉
- 衣食住の生活の自立と設計
- 持続可能な消費生活・環境

◎1年かけてこれだけの分野を学習するよ!



😊興味を持った分野の学習を2年生・3年生で選択学習します!

選択科目：服飾手芸

- 子どもの発達と保育
- フードデザイン
- 高齢者の生活と福祉

▷食べ物や色々な栄養素の働き、日常食の料理などについて勉強したい人、モノづくりに興味のある人、また、「得意だからやりたい!」という人は、「フードデザイン」「服飾手芸」という科目で学べます!

○フードデザイン

食べ物の特徴や栄養、栄養素の働きなどを化学的な面から学びます。また、日常食の調理実習を通して食材の正しい扱い方、調理の技術やマナー(作法)を学びます。

○服飾手芸

「縫う」、「編む」、「織る」など、布や糸を扱いながら、日常生活に役立たせることができる知識や技術を学びます。

▷子どもの保育関係・高齢者の福祉関係など、ヒューマンサービス系への進学や就職を考えている人は、専門科目「高齢者の生活と福祉」「子どもの発達と保育」という科目が専門的な学習ができます。

○子どもの発達と保育

子どもの成長と発達について発達に応じた成長の過程を中心に学びます。後期には保育技術検定造形表現4級を受験、児童文化財(おもちゃ)作りを通して作品製作を行います。

○高齢者の生活と福祉

少子高齢化の現代社会において、ライフステージごとの特徴や福祉制度、高齢者福祉のサービスの種類や現状など、主に高齢者の福祉について学びます。

～子どもの発達と保育～

保育技術検定4級造形表現技術に挑戦!



～高齢者の生活と福祉～
高齢者福祉について深く学べる!



～服飾手芸～

刺し子でティッシュカバーを作ったよ!



～フードデザイン～

ビザ生地も粉から作るよ!

